

36年間のインプラント治療から得たもの - 基礎からアドバンステクニックまで -

Implant treatment experience of 35 years :
- From the basic concept to advanced treatments -

コース番号 09182401

2日間 日本歯科
医師会認定

講師

堀田 康記 Yasunori Hotta

概要

今回、このコースでは、いわゆる難症例と言われるようなケースでの実際の治療手順を説明します。咬合においては、歯根膜がないインプラントを生体力学的に残存天然歯とどのように調和させれば良いのか?について説明します。

次に、骨量不足症例に対し、どのように治療計画を立案し対処するのか?上顎洞底挙上法(サイナスリフト、ソケットリフト)、GBR、Bone expansionなどを施術した実際の症例で説明します。

上顎洞底挙上法については、長期経過でどのように上顎洞内の骨量が変化していくのか?骨補填材の種類で経過に差があるのか?など、統計学的な処理はなされていませんが、実際の症例を通してできる範囲で説明します。

GBRについては、被吸収性メンブレン、吸収性メンブレン、チタンメッシュを使用した症例を提示し、良好な審美性獲得のための選択基準をどのように考えたらいいのかなど実際の症例で説明します。また、PRF (DFG) どのように併用しているのかもお見せします。

インプラント上部構造については、最近使われるようになったシリコニア上部構造についても説明します。

インプラントオーバーデンチャーについては注意すべき事項を、また、抜歯後即時埋入についても解説します。

その他、時間が許せば、日米におけるインプラント専門医制度についてもお話ができればと思います。

以上、多岐にわたりますが、実際の手術ビデオを供覧し、先生方と知識の共有を図りたいと考えています。

プログラム

2018年4月8日(日) 10:00~17:00

- インプラントの補綴学的診断と治療計画
- 骨量不足の対処方法

2018年4月22日(日) 10:00~17:00

- サイナスリフト、GBR、Bone expansion
- インプラントと審美

POINT!

実際の症例写真、手術ビデオを見ることで、教科書で学べないものが学べると思います。

■日時 2日間

2018年4月 8日(日) 10:00~17:00

4月22日(日) 10:00~17:00

■会場 愛知・名古屋市 愛知県産業労働センター ウィンクあいち

■定員 30名

■受講料 30,000円

(入金をもって受講登録とさせていただきますので、予めご了承ください。)

◆分割払制度のご利用は60,000円以上からとなります。